

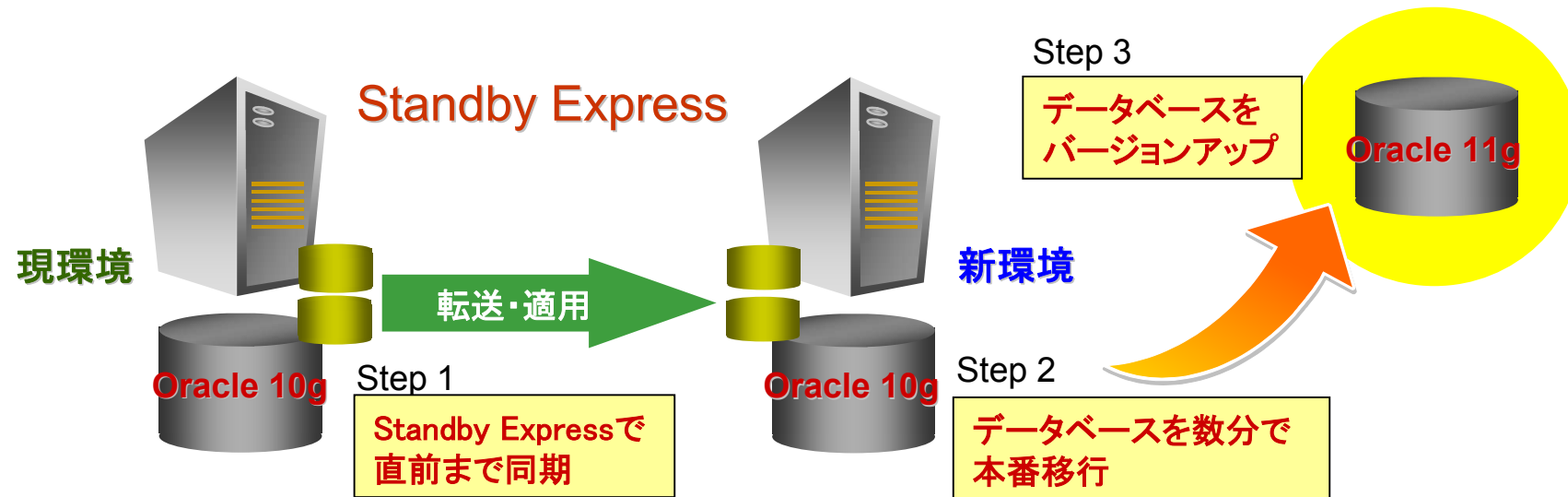
Oracle データベース 移行時の  
ダウンタイムを最小化

「Oracle すいすい移行」サービス

SOAソリューション事業本部  
SOAソリューション第2部  
アーキテクト第1グループ

## » 最小のダウンタイムでスムーズな移行

# Standby Express 3G



## Oracleデータベースのバージョンアップを伴う移行もスムーズにスマートに

- Step 1 Standby Expressで本番移行の直前まで同期
- Step 2 新環境のデータベースへ数分で本番移行
- Step 3 DBアップグレードスクリプト(Oracle標準機能)の実行  
※通常、1時間程度の実行(1時間程度の業務停止)

## 1. 最小限の停止で移行可能

- ・本番切り替え時のシステムのダウンタイムを最小限に抑えることが可能。  
基幹系(SAPやEBS等のERP)システムのデータベース移行に最適。  
※切り替え時間にデータサイズは依存しない。
- ・バージョンアップも1Hほどのダウンタイムで実施可能

## 2. 簡単かつスムーズな移行が可能

- ・Standby Express 3Gを利用するため、簡単なオペレーションで移行環境の構築、本番切り換えが可能。  
オンプレミス環境からクラウド(仮想化含む)環境へのデータベース移行に最適。

## 3. ピンポイントで本番切換え可能

- ・任意のタイミングで本番システムの切り替えが可能。切り換えは1クリックでOK。

#### 4. 移行漏れの心配なし

- ・データベースの丸ごとの移行のため、データベースオブジェクトの移行漏れの心配なし。

#### 5. 32bitから64bitへの移行も可能 (近々対応予定)

- ・32bit OSから64bit OSへの移行が可能になり、ハードウェアリプレイス要件にも最適。

#### 6. パフォーマンスの影響が最小限

- ・統計情報も丸々移行のため、移行におけるパフォーマンスの影響度合いが低い。

## » Export/Importとの比較

# Standby Express 3G

### Standby Express

#### ダウンタイム

Oracleバージョンが同一であれば  
ダウンタイム数分での移行が可能

ほぼ無し

#### オブジェクトの移行漏れ

物理的なDBのコピーのため、  
オブジェクトの移行漏れがない

可能性無し

#### パフォーマンスへの影響

統計情報が同じになるため、  
パフォーマンスへの影響が出にくい

影響度低

#### 移行完了までのプロセス

事前の準備が簡単で、  
1クリックで移行完了

作業が簡単

### Export/Import

#### ダウンタイム

Export/Importに時間を要するため、  
ダウンタイムが長くなる

時間が長い

#### オブジェクトの移行漏れ

論理的な移行のため、移行漏れ  
(権限等)の可能性はある

可能性あり

#### パフォーマンスへの影響

統計情報が変化し、パフォーマンスに  
影響が出る可能性がある

影響度高

#### 移行完了までのプロセス

事前準備に時間を要し、移行完了  
までのプロセスが煩雑

作業が煩雑